

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分
 【発行日】平成 27 年 6 月 18 日 (2015.6.18)

【公表番号】特表 2014-534720 (P2014-534720A)
 【公表日】平成 26 年 12 月 18 日 (2014.12.18)
 【年通号数】公開・登録公報 2014-070
 【出願番号】特願 2014-537176 (P2014-537176)
 【国際特許分類】

H 0 4 W 36/14 (2009.01)

H 0 4 W 80/04 (2009.01)

H 0 4 W 76/04 (2009.01)

【 F I 】

H 0 4 W 36/14

H 0 4 W 80/04

H 0 4 W 76/04

【手続補正書】

【提出日】平成 27 年 4 月 27 日 (2015.4.27)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

無線アクセス技術間 (I R A T) ハンドオーバー中、インターネットプロトコル (I P) コンテキストを維持する方法であって、

ユーザ機器 (U E) が、第 1 の R A T のセルにとどまる場合、第 2 の R A T のアタッチパケットデータネットワーク (P D N) に、ハンドオーバーアタッチ要求メッセージを送信することと、

前記第 2 の R A T の 1 つ以上の他のアクティブな P D N に、P D N 接続性要求を送信することと、

I P アドレスが前記アタッチ P D N から受信されるかどうかを決定することと、

前記 U E が前記第 2 の R A T のアタッチ P D N から前記 I P アドレスを受信する場合、前記第 1 の R A T の P D N から前記第 2 の R A T の前記 1 つ以上の他のアクティブな P D N に、前記 I P コンテキストを転送すること、または前記アタッチ P D N からの前記 I P アドレスが、前記 U E において受信されない場合、デタッチ要求を送信することと、

を備える、方法。

【請求項 2】

前記デタッチ要求は、前記 U E がデータスタックを使用して非アクセス層 (N A S) シグナリングを開始することを含む、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

前記データスタックは、前記 U E が、前記 U E によって受信された前記アタッチ P D N の情報を保持することを含む、請求項 2 に記載の方法。

【請求項 4】

前記デタッチ要求は、前記 U E がサービスマネージャを使用してデタッチ手順を開始することを含む、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 5】

前記 U E は、各アクティブな P D N のための前記 I P コンテキストの情報を保持するよ

うに、前記デタッチ要求の後、前記UEは前記第1のRATのセルと接続する、請求項1に記載の方法。

【請求項6】

前記第1のRATは、発展型高レートパケットデータ（eHRPD）であり、前記第2のRATは、ロングタームエボリューション（LTE）である、請求項1に記載の方法。

【請求項7】

無線アクセス技術間（IRAT）ハンドオーバー中、インターネットプロトコル（IP）コンテキストを維持するように構成されるモバイルデバイスであって、

前記モバイルデバイスが、第1のRATのセルにとどまる場合、第2のRATのアタッチパケットデータネットワーク（PDN）に、ハンドオーバーアタッチ要求メッセージを送信することと、

前記第2のRATの1つ以上の他のアクティブなPDNに、PDN接続性要求を送信することと、

IPアドレスが前記アタッチPDNから受信されるかどうかを決定することと、

前記UEが前記第2のRATのアタッチPDNから前記IPアドレスを受信する場合、前記第1のRATのPDNから前記第2のRATの前記1つ以上の他のアクティブなPDNに、前記IPコンテキストを転送すること、または前記アタッチPDNからの前記IPアドレスが受信されない場合、デタッチ要求を送信することと、

を備える、モバイルデバイス。

【請求項8】

前記デタッチ要求は、データスタックを使用して非アクセス層（NAS）シグナリングを開始するように構成される前記モバイルデバイスを含む、請求項7に記載のモバイルデバイス。

【請求項9】

前記データスタックを使用することは、前記モバイルデバイスによって受信された前記アタッチPDNの情報を保持するように構成される前記モバイルデバイスを含む、請求項8に記載のモバイルデバイス。

【請求項10】

前記デタッチ要求は、サービスマネージャを使用してデタッチ手順を開始するように構成される前記モバイルデバイスを含む、請求項8に記載のモバイルデバイス。

【請求項11】

前記モバイルデバイスは、デタッチ手順が成功した後に、前記第1のRATのPDNとの接続を確立するように構成される、請求項7に記載のモバイルデバイス。

【請求項12】

前記モバイルデバイスは、各アクティブなPDNのための前記IPコンテキストの情報を保持するように構成される、請求項11に記載のモバイルデバイス。

【請求項13】

前記第1のRATは、発展型高レートパケットデータ（eHRPD）であり、前記第2のRATは、ロングタームエボリューション（LTE）である、請求項7に記載のモバイルデバイス。

【請求項14】

無線アクセス技術間（IRAT）ハンドオーバー中、インターネットプロトコル（IP）コンテキストを維持するための装置であって、

ユーザ機器（UE）が、第1のRATのセルにとどまる場合、第2のRATのアタッチパケットデータネットワーク（PDN）に、ハンドオーバーアタッチ要求メッセージを送信する手段と、

前記第2のRATの1つ以上の他のアクティブなPDNに、PDN接続性要求を送信する手段と、

前記アタッチPDNからIPアドレスを受信する手段と、

前記 UE が前記第 2 の R A T のアタッチ P D N から前記 I P アドレスを受信した後、前記第 1 の R A T の P D N から前記第 2 の R A T の前記 1 つ以上の他のアクティブな P D N に、前記 I P コンテキストを転送する手段と、
を備える、装置。

【請求項 1 5】

デタッチ要求を送信する手段をさらに備え、前記デタッチ要求を送信する手段は、データスタックを使用することを含む、

請求項 1 4 に記載の装置。

【請求項 1 6】

前記データスタックを使用して前記デタッチ要求を送信する手段は、前記第 1 の R A T の少なくとも 1 つのアクティブな P D N のための前記 I P コンテキストを回復するための手段を含む、請求項 1 5 に記載の装置。

【請求項 1 7】

前記 I P コンテキストは、前記 I P アドレスおよびドメインネームサーバアドレスのうちの少なくとも 1 つを含む、請求項 1 4 に記載の装置。

【請求項 1 8】

前記デタッチ要求を送信するための手段は、前記第 2 の R A T の P D N からデタッチするためにサービスマネジャを使用することを含み、

前記サービスマネジャを使用することは、前記第 1 の R A T から前記少なくとも 1 つのアクティブな P D N のための前記 I P コンテキストを回復することを含む、

請求項 1 5 に記載の装置。

【請求項 1 9】

前記装置は、任意のアクティブな P D N のための I P コンテキストにおけるロスなしに、デタッチ手順が成功した後に、前記第 1 の R A T のアクティブな P D N との接続を確立するように構成される、請求項 1 8 に記載の装置。

【請求項 2 0】

前記第 1 の R A T は、発展型高レートパケットデータ (e H R P D) であり、前記第 2 の R A T は、ロングタームエボリューション (L T E) である、請求項 1 4 に記載の装置。

【請求項 2 1】

少なくとも 1 つのプロセッサにおいて実行される場合、

ユーザ機器 (U E) が、第 1 の無線アクセス技術 (R A T)のセルにとどまる場合、第 2 の R A T のアタッチパケットデータネットワーク (P D N) に、ハンドオーバーアタッチ要求メッセージを送信することと、

前記第 2 の R A T の 1 つ以上の他のアクティブな P D N に、P D N 接続性要求を送信することと、

前記アタッチ P D N からインターネットプロトコル (I P)アドレスを受信することと、

前記 UE が前記第 2 の R A T のアタッチ P D N から前記 I P アドレスを受信した後、前記第 1 の R A T の P D N から前記第 2 の R A T の前記 1 つ以上の他のアクティブな P D N に、前記 I P コンテキストを転送することと、

を備える無線アクセス技術間 (I R A T) ハンドオーバー中、I P コンテキストを維持するための方法を実行する、プログラム製品を記憶するように構成される非一時的なコンピュータ読取可能な記憶媒体。